

吉備中学校文化祭で手話コーラスを披露

令和3年（2021年）に有田川町手話言語条例が制定されたことを契機に、吉備中学校では生徒が手話に触れ学ぶ機会を3年生中心に設けてきました。その中でも特に、歌に合わせて手話で歌詞を表現する手話コーラスに挑戦しており、今年も3年生が文化祭で披露しました。

始めた当初は、生徒から「リズムに合わせて手話をするのは難しかったが、それ自体が楽しい。これからも手話を勉強していきたい」といった、手話学習への意欲を示す声が聞こえていました。そして今では「手話をしながら合唱することで、歌詞の意味をより深く考えるようになり、その結果、歌詞が覚えやすくなった」という、手話が合唱理解を深める効果を実感する生徒の感想も生まれています。

今年の文化祭では、これまでの学びを生かし、生徒一人一人が手話に心を込めました。観客の皆さまに合唱のメッセージをより深く感動的に伝えられたことと思います。

吉備中学校は、今後も手話をはじめ、障害に関する理解の促進に取り組んでいきます。



第35回全国花のまちづくりコンクール 大賞 農林水産大臣賞 受賞

佐々木 裕哲さん（下津野）

下津野在住の佐々木裕哲さんが「全国花のまちづくりコンクール」で、大賞の農林水産大臣賞を受賞されました。

本コンクールには全国から総応募数924件があり、その個人応募の中から大賞に輝かれ、地域における花と緑の活動が高く評価された結果です。



写真（左から）＝中山町長、佐々木裕哲さん

第45回危険業務従事者叙勲 瑞宝双光章

栗栖 誠さん（下津野）

有田川町消防本部消防長を務められ、住民の生命、身体および財産を火災などの災害から防御するため、永年にわたり危険性の高い業務に精励されたとともに公共の福祉の増進に貢献された功績がたたえられ、瑞宝双光章を受章されました。



写真（左から）＝中山町長、栗栖誠さん